

**学年目標****信頼される人になろう！**

☆思いやりのある言動や正しい行動は、信頼につながります。人として、誰からも信頼されるように、自分を成長させていきましょう。

## 3年生として、最上級生として、 とても頑張りました！！



早くも11月になりました。秋らしさを味わう間もなく、いきなり夏から冬へと季節が変わったように感じます。体調管理をしっかりと、これからの日々を過ごしてほしいです。

さて、まもなく西麓祭文化の部・体育の部が開催されます。3年生にとって、最後の大仕事となります。これまで1年間に渡り、最上級生として学校生活のさまざまな場所でリーダーシップをとってきました。その仕事を2年生に引き継ぎ、いよいよ自分の進路決定に向けて全力で頑張る時期になります。3年生たちは西麓祭をしっかりと運営し、有終の美を飾ってくれることでしょう。体育の部は保護者の皆様の参観可能ですので、ぜひご覧ください。

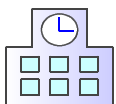
3年生の皆さん、1年間、最上級生としてよく頑張りました！お疲れ様でした！

## 高校説明会を終えて



10月19日より、富士見高校・御殿場西高校・誠恵高校・富士宮高等専修学校・身延山高校の先生方に来ていただき、それぞれの学校の特色などを話していただきました。特に私立高校は、学校ごとの個性があり、それぞれ力を入れていることが違うので、お話を聞いたことは、3年生にとって、これからの受験校選びの参考になったことと思います。私立高校の場合、受験条件があり、その条件をクリアしていないと受験不可もしくは受験しても不合格となってしまいます。公立高校の場合は、毎年受験生の状況により、合格の可能性が変化するので、単願での受験は避けたいところです。公立高校が第一希望であっても、安心して受験するためには、まずは私立高校の合格を得ておきたいですね。

12月の三者面談終了後には、受験校を決定しなければならないので、今回のお話を参考にしたり、今後行われる各校の学校説明会や個別相談を利用したりして、受験校を考えてください。

富士見高  
教頭先生のお話

誠恵高 校長先生のお話

## すばらしい人生を送るために



高校の先生から、「**どんなことも、言葉にするのが大事、言葉にすると、それが必ず叶う。**」というお話がありました。「言葉の力」のすごさです。言葉には「+（プラス）の言葉」と「-（マイナス）の言葉」があり、そのどちらも口から発せられます。口・+・-でできる漢字は、「吐(く)」。「吐く」と言われると毒舌的なイメージがありますね。でも、「吐(く)」から「-」をとると、「叶(う)」となります。

①**プラスの言葉をたくさん発して**、いろいろなことを叶えましょう。物事が叶うと、自信がつきます。自信がつくと、周りから認められる人になります。しかし、人と自分を比べたら自信がなくなってしまうです。比べるなら②**過去の自分と比べ、過去の自分を超える目標をもちましょう。**①と②を実践すれば、人から認められ、すばらしい人生が送れます。

今日から実践してみるといいですね。

## 西麓祭文化の部～ビブリオバトル～



文化の部において、今年もビブリオバトルを開催します。国語の授業で、クラス全員が本の紹介をし、クラス投票で、「紹介を聞いていちばん読みたくなった本」を決めました。

3年1組は、渡邊健成さんが紹介した

『バカの壁』（養老孟司 著）、

3年2組は、堤一晃さんが紹介した

『聖域』（コムドットやまと 著）

が選ばれました。

文化の部では、クラス代表として全校の前で再び紹介してくれます。

どれだけ多くの人に「読みたい」と思わせる紹介ができるか、とても

楽しみです。



小中連携ビブリオバトルで、一足先に発表しました。

## 後期学級委員決定

残り5ヶ月の中学校生活が充実するように、適切なリーダーシップをとってください。お願いします。

1組 佐野 嵩太さん

僕は、3年生の前期まで生徒会長を務めていました。これからの半年は後期学級委員として、今まで学んできたことを無にしないように努めていきたいと思っています。

2組 土橋 奏太さん

僕は、クラスを良い雰囲気にするために、周りに気を配って生活していきたいと思っています。学級委員として、2組をとてても元気で明るいクラスにできるように頑張ります。

1組 前嶋 来海さん

私がめざす学級委員は、みんなの上に立ってまとめるのではなく、同じ立場に立って一緒にクラスのことを考えられるような人です。そんな人になれるよう努力します。

2組 片平 凜さん

クラスをまとめられるように、人それぞれの視点で物事を考え、責任のある行動がとれるように頑張りたいです。

